

オンライン

住宅医 スクール

The projects of Architectural Pathologists 2024-01

住宅医の仕事紹介 2024-01

量から質へ。既存住宅に関する知識や技術が求められる時代です。
既存住宅の調査・診断から改修設計・施工・維持管理等ができる「住宅医」を育成するため、
今年も住宅医スクール2024(第15期)を開催しています。

「住宅医の仕事紹介」は、全国で活躍している住宅医の仕事を発表し合う場です。
2024年第1回は、広島県、高知県の2名の住宅医による仕事をご紹介します。

7/12 (金) 17:00~19:00

The projects of Architectural Pathologists

住宅医の仕事紹介 2024-01 オンライン開催 (ZOOM利用)



村田知也
山根木材リテリング(株)

【広島県】

『古民家を福祉施設として再活用 ～地域のコミュニティセンターへ』

都市計画区域外にある築約120年の古民家(住宅)を特殊建築物(福祉施設)へ用途変更しました。敷地内にある建物は複数あり、建築指導課や消防と協議を重ね様々な課題を整理し、地域の物語がつづくカタチをつくりました。この施設は利用者だけではなく、一部を周辺住民が活用できるようにして、地域の憩いの場としても運用されています。



萩野裕一
CROSS建築設計事務所

【高知県】

『住宅医の挑戦～①風土に根差した地域工法の保存事例と②非住宅CLT建築への応用～』

住宅医の挑戦として二つの事例を紹介いたします。
①耐震診断から始まり、4年半かけて耐震改修と建替増築を行った事例。住宅医調査を基に、既存を残しつつ景観を保ち、通風を生かした快適な生活空間を増築しました。
②住宅で培った温熱技術をCLT建築に応用し、温度湿度計測を実施しました。

対象者 どなたでもご参加いただけます (※ZOOMを用いたオンライン形式でご参加頂きます)

定員 100名程度

参加費 無料

参加申込 一般社団法人住宅医協会ホームページ <申込フォーム> よりお申込みください。

申込締切 2024年7月10日(水)

主催 一般社団法人住宅医協会



【申込URL】<https://sajp.or.jp/skillup20240712/>